

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
富士フイルムホールディングス(株)	代表取締役社長	助野 健児	東京都	製造業	https://www.fujifilmholdings.com/ja/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年9月4日
-------	-----------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	取組項目	取組内容
1	施設面の改善	・倉庫機能を統合し、1フロアで業務が完結できるように効率的な倉庫レイアウトへ変更を推進します。 ・労働環境向上のために、最新のファシリティを完備した倉庫を選定します。
2	発注量の平準化	・倉庫内での機器キitting量を調整し、出荷波動を平準化する工夫を行います。
3	船舶や鉄道へのモーダルシフト	・九州及び北海道向け製品を対象にRORO船、フェリーを活用した輸送を継続実施します。
4	荷役作業時の安全対策	・荷役作業へ自動フォーク・AGVを導入し、作業者の負担軽減及び人手不足へ対応します。
5	宅配便の再配達削減への協力	・ヘルスケア商品の通販HPでは配達時間指定が出来るようになっており、再配達件数の抑制を図ります。 ・ヘルスケア製品容器をポスト投函が可能なサイズに変更し、再配達件数の抑制を図ります。
6	共同配送の推進	・富士フイルム・富士ゼロックス製品の共同配送を更に進め、効率的な輸送体制構築を推進します。

PR欄	
-----	--